

大野北の国から2

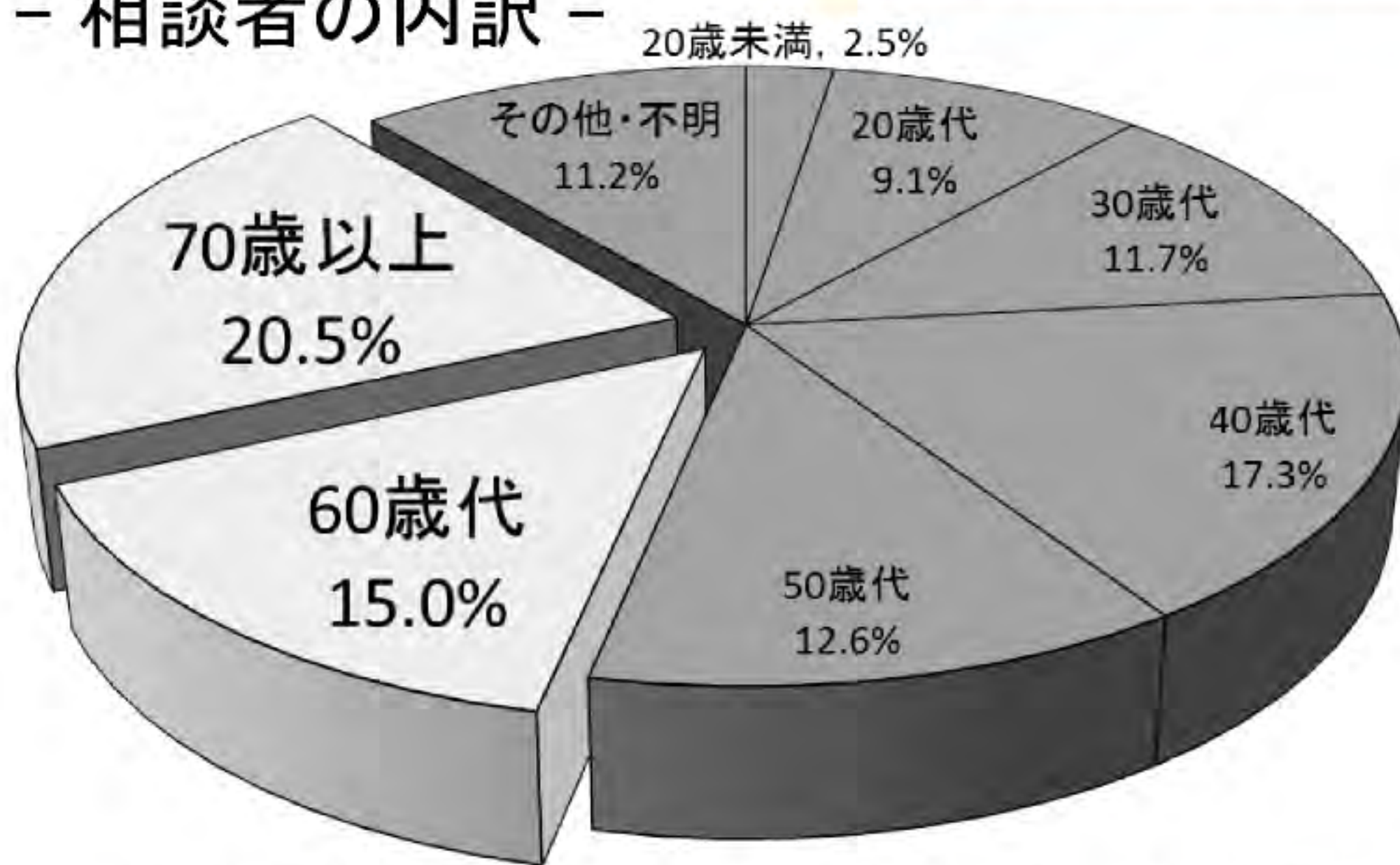
通算006 平成28年度 第2号

インターネットのトラブル増加中!!

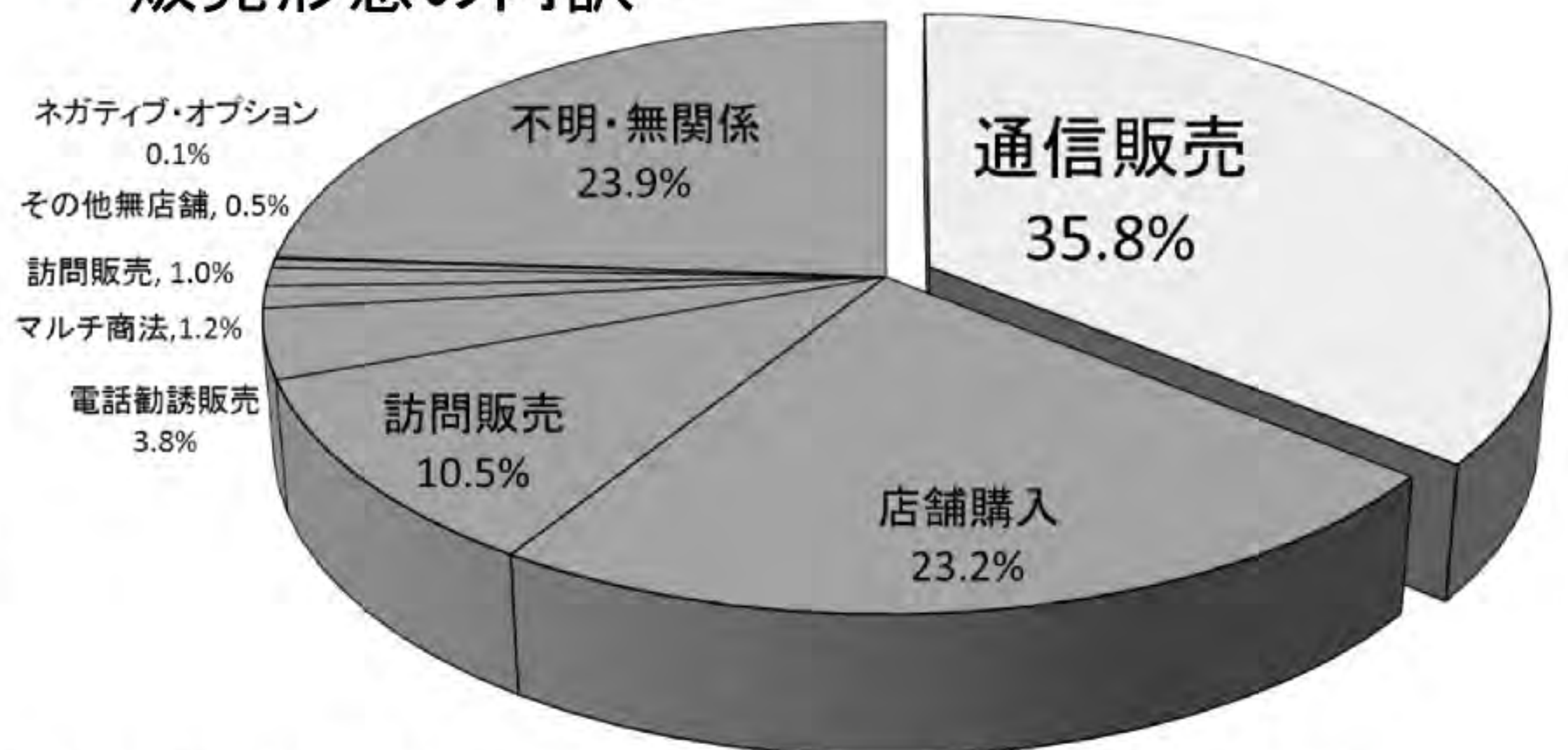
平成27年度、相模原市の消費生活センターには約5,500件の相談が寄せられ、70歳以上からの相談が最も多く、**又、通信販売に関する相談が全体の35%以上**と平成26年度に比べて増加していることが判りました。

平成27年度の消費生活相談の実績

- 相談者の内訳 -



- 販売形態の内訳 -



*グラフは、相模原市消費生活総合センター発行の消費生活情報誌「すばいす」第111号掲載のデータから作成しています。

通信販売にはクーリング・オフ制度が適用されませんから、注文前に返品条件等、利用規約を十分に確認しましょう!

また、スマートフォンの普及により、架空請求のメールが届いた、画面をクリックしたら不当な金額を請求されたなどの架空・不当請求のトラブルも増えています。

架空・不当請求に対してお金を振り込んでしまうと、専門機関に相談してもお金は戻ってきません。

困ったら、すぐに専門機関に相談しましょう!

相模原警察署 042-754-0110 (代表)

消費生活総合センター 042-776-2511 (毎日午前9時~午後4時 *注)

*注: 年末年始、土日・祝日の正午~午後1時を除く。第2・第4金曜日は午後6時まで受け付けています。

尚、来所による相談は、北消費生活センター(シティ・プラザはしもと6階)、南消費生活センター(南区合同庁舎3階)を含む3カ所で受け付けていますが、平成28年4月1日から、電話相談は消費生活総合センターで一括して受け付けています。

いざという時のために知っておきたい



高齢者の住まいの話



平成28年9月16日(金) 午後1時30分～午後4時、
けやき会館で、専門家を招いた高齢者の住まいに関する
無料相談会(1組30分程度)が開催されます。
事前予約が必要ですから、ご興味のある方は、
かながわ住まいまちづくり協会にご連絡下さい。

電話： 045-664-6896

申込時間： 平日午前9時～午後5時

*中央区での次回の開催は、平成29年3月を予定しています。



自宅に住み続けたい

生活に不安・不自由を
感じるようになった



少しの間、自宅での
生活が難しい



介護保険を利用した
生活支援・
住まいの環境整備

介護認定を受けると、訪問介護(ヘルパー)や通所介護(デイサービス)等により、生活の支援を受けることができます。また、手すりを取り付ける等の住宅改修や、福祉用具のレンタル・購入も可能です。



短期入所
(ショートステイ)

一時的に自宅で家族の介護を受けることが困難な場合等、入所施設や短期入所専用施設等に宿泊して支援を受けることができます。

住み替えを考えたい

元気なうちに
住み替えたい

安心



介護が必要に
なったので
住み替えたい



住宅型
有料老人ホーム

食事等の生活支援サービスが提供される有料老人ホームです。介護が必要な場合は別契約で外部のサービスを利用するため、これらの費用は月額利用料に含まれていません。

サービス付き
高齢者向け住宅

高齢者単身・夫婦世帯が安心して入居できるよう、安否確認や生活相談等、高齢者の安心を支えるサービス(*1)を提供するバリアフリー構造の住宅です。
(*1)サービスの具体的な内容や入居にかかる費用は事業者によって異なり、幅があります。

介護付き
有料老人ホーム

施設スタッフにより生活介護サービスが提供される有料老人ホームで、月額利用料の中に介護サービスの費用が含まれています。

グループホーム
(認知症対応型共同生活介護)

要支援2～要介護5の、認知症の診断を受けた方が、少人数(*2)の家庭的な環境の下で共同生活します。
(*2)定員は9名、又は18名の所が多いようです。



介護老人保健施設

要介護1～5の認定を受け、病状は安定していて入院治療は必要ないものの、リハビリ等の医療ケアが必要な方等が、病院から自宅に戻るまでの間に、一時的に入所する施設です。

最安!

介護老人福祉施設

特別養護老人ホーム(特養)とも呼び、要介護3～5の認定を受けた自宅での生活が困難な方が申込できます。但し、費用が安いため入所を希望される方も多く、申し込んでも直ぐに入所できるとは限りません。





こんな症状には

要 注 意 !!



めまい



倦怠感や
虚脱感



頭痛や
吐き気



大量の汗や
体温の上昇

これらは熱中症の代表的な症状です。

変だ...と思ったら、



すぐに涼しい場所に避難しましょう！

首、腋の下、足の付け根など大きな動脈がある部分を濡れタオルや保冷剤などで冷やすと、より効果的です。



水分を補給しましょう！

普通に食事ができているときは水や麦茶、汗をたくさんかいたときは、スポーツドリンクがお勧めです。



熱中症予防の **基本！**



外出時や夜間を含め、常に手の届くところに飲み物を用意し、こまめに水分補給しましょう。

「のどの渇き」を感じる前に飲むことが大切です。



扇風機などを用いて、夜間を含めて、常に部屋の中の空気を動かしましょう。

エアコンを使う場合は、部屋の天井付近に送風すると、部屋全体を冷やすことができます。



体には直接あたらない風向きにしましょう。

大野北第2高齢者支援センター

〒252-0233

相模原市中央区鹿沼台1-3-17 ヴィアーレ鹿沼台1-C

042-768-2195 (日曜・祭日を除く8:30~17:15)



お気軽に
ご相談下さい。

編集後記

防犯活動強化のため、大野北地区自治会連合会に青色防犯パトロールカーが導入されました。



大野北公民館で開催された青色防犯パトロール講習会に参加しましたから、今後、特殊詐欺への注意の呼びかけなどができればと考えています。